

# efitOne Ver.1.7.0 アップデート概要

2022年10月  
株式会社 ニコン・トリプル

いつも弊社製品をご愛顧いただき、誠にありがとうございます。  
本書では、efitOne Ver.1.7.0で追加や変更を行った機能の概要を説明します。

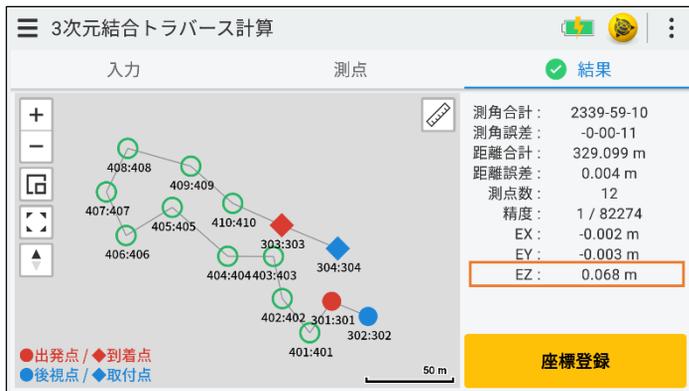
## ■ 3次元トラバース計算

◆測量計算に3次元トラバース計算／3次元トラバース作成を追加しました。



●測量計算サブメニューに**3次元トラバース計算／3次元トラバース作成**を追加しました。

※ 測量計算オプション購入時に有効となります。



●3次元トラバース計算では、閉合トラバース、結合トラバースの精度結果に「EZ（標高差）」が表示されます。

## ■ チェック計算

◆メインメニューにチェック計算を追加しました。



●メインメニューのチェック計算をタップします。

※ ハンバーガーメニューからも常時呼び出しが可能です。

☰ チェック計算

計算方法：  
座標 (2点) [連続] [放射]

始点： 1:T-1      終点： 2:T-2

始点 → 終点

方向角：	45-00-00	斜距離：	1.732 m
水平距離：	1.414 m	比高：	1.000 m
勾配：	70.72 %		

次へ

● 計算方法に「座標 (2点)」を選択します。

● 始点→終点の方向角、斜距離、水平距離、比高、勾配を計算します。

☰ チェック計算

計算方法：  
座標 (3点)

点1： 1:T-1      点2： 2:T-2      点3： 3:T-3

点1 → 点2 → 点3

内角： 180-00-00

点1 → 点2

方向角：	45-00-00
水平距離：	1.414 m
斜距離：	1.732 m
比高：	1.000 m

点2 → 点3

方向角：	45-00-00
水平距離：	0.000 m
斜距離：	0.000 m
比高：	0.000 m

次へ

● 計算方法に「座標 (3点)」を選択します。

● 点1→点2の方向角、斜距離、水平距離、比高、勾配を計算します。

● 点2→点3の方向角、斜距離、水平距離、比高、勾配を計算します。

● 点1→点2→点3の内角を計算します。

☰ チェック計算

計算方法：  
垂線長

始点： 1:T-1      終点： 2:T-2      離点： 3:T-3

離点 → 垂点

基線拡幅： 0.000 m

始点 → 垂点

交点距離： 4.243 m

終点 → 垂点

交点距離： 2.828 m

次へ

● 計算方法に「垂線長」を選択します。

● 始点→離点の交点距離を計算します。

● 終点→離点の交点距離を計算します。

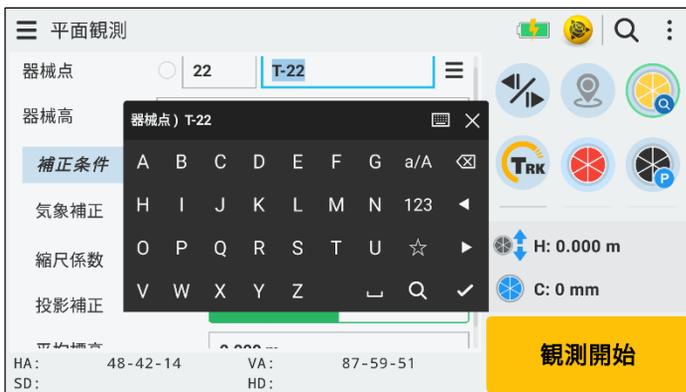
● 離点→垂点の基線拡幅を計算します。

## ■ カスタムキーボード

◆アプリケーション内の入力にカスタムキーボードが利用できるようになりました。



●数値入力では、入力項目に応じて「整数」、「負数」、「小数」の入力が可能です。



●文字列入力では、「半角英数」、「記号」の入力が可能です。



●入力設定の「キーボード」項目を切り替えることで、標準で起動するキーボードを選択できます。

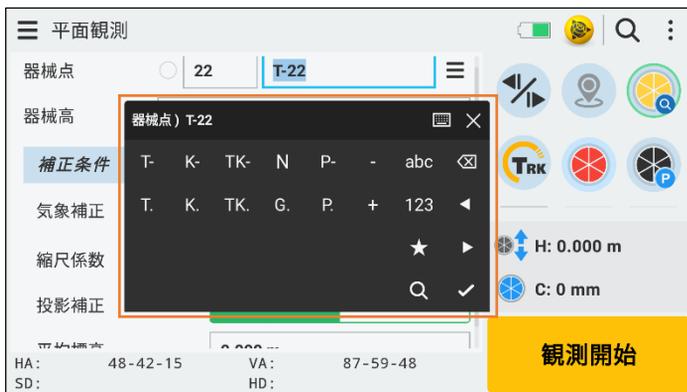
※ カスタムキーボードからは、一時的に標準キーボードを起動することができます。

## ■ 登録文字

◆カスタムキーボード上で登録文字を利用できるようになりました。



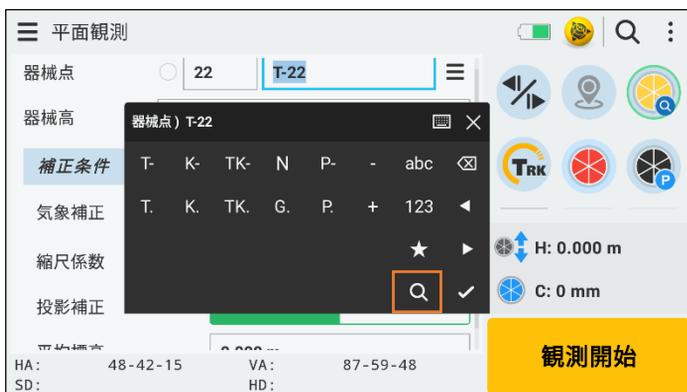
●利用したい登録文字は、入力設定の「登録文字」で最大24個設定できます。



●設定した登録文字が利用できます。

## ■ 枝番検索

◆カスタムキーボード上で枝番検索を利用できるようになりました。

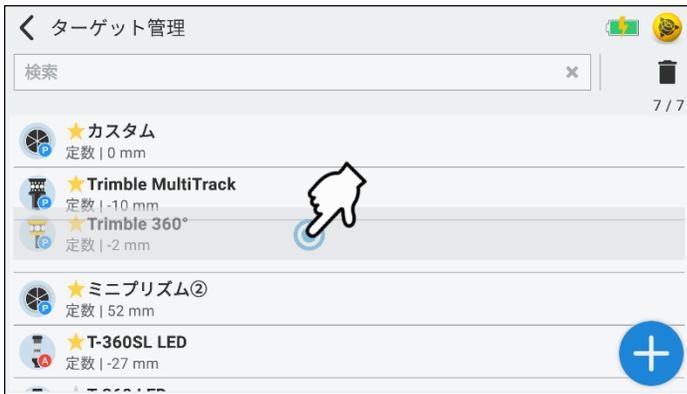


●枝番検索とは、入力された文字列を接頭辞に持つ座標点を検索して、未登録の最大番号を入力文字列の末尾に自動追加する機能です。

●アイコンタップで、現在の入力値をキーにして枝番検索を行います。

## ■ ターゲットリストのカスタマイズ機能

◆任意のターゲットのみを表示できるカスタマイズ機能を追加しました。



●長押し&ドラッグ操作でリストの並び替えが可能です。



●ターゲット毎に表示／非表示の設定が可能です。

## ■ 高感度モード

◆ノンプリズムでの計測時に「高感度モード」が利用できるようになりました。



●反射率の少ない地物や遠距離を計測するときに利用します。

## ■ 地図の改良

- ◆ 2点間距離、2次元面積、交点計算といった計測系のツールを1つのアイコンにまとめました。
- ◆ 垂線交点計算、中間点計算の機能を追加しました。
- ◆ 2点間距離計測などの構成点の指示方法をタップ式に変更しました。
- ◆ タップ位置周辺に複数の点が存在する場合、リストから選択できるようになりました。



### 【計測ツールの利用方法】

1. 計測ツールのアイコンをタップします。



2. 各種計測機能が選択できます。



### 【リストから構成点を選択する】

1. 点が密集している位置をタップします。



2. タップ位置の近傍に配置されているすべての点をリスト化して表示します。

以上